

令和4年度
(2022年度)

つくば市の図書館概要



つくば市立中央図書館

目 次

ページ

1	つくば市の概要	1
2	施設概要	1
3	運営方針	2
4	組織・事務分掌	3
5	図書館サービス体制	4
6	図書館サービス	4
7	小中学校・義務教育学校への支援事業	7
8	自動車図書館	8
9	4交流センター図書室との連携	8
10	筑波大学附属図書館との連携	9
11	令和3年度（2021年度）の主な図書館事業	10
12	沿革	11
13	年間統計	18
14	ボランティア活動状況	22
15	所蔵雑誌一覧	23
16	所蔵新聞一覧	28
17	雑誌スポンサー制度	29

1 つくば市の概要

つくば市は、茨城県の南西部に位置し、東京から北東に約 50 km、面積は 283.72 km²で、県内 4 番目の広さです。

万葉集で多く詠まれた名峰「筑波山」をはじめとする豊かな自然と、研究・教育機関の集積「筑波研究学園都市」を有する、自然と科学が調和したまちです。

筑波研究学園都市では、国と民間合わせて約 150 の研究機関が立地し、約 19,000 人の研究従事者が日々、最先端の研究開発を行っています。また、筑波大学においても、恵まれた環境の下、様々な分野の研究が行われており、つくば市とも各分野で連携しています。

つくば市には、研究従事者や留学生など多くの外国人が居住し、その数は 138 か国、約 9,900 人に及び、つくば市全体の人口の約 4.1%に当たります。(全国平均は 2.0%)

平成 17 年(2005 年)のつくばエクスプレス開業以降、沿線地区を中心に人口は増加傾向にあり、青少年人口が多いことも特徴です。(全国平均 12.1%に対してつくば市 16.7%)

つくば市は、平成 30 年(2018 年)2月に国連の持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)の考え方を取り入れた「持続可能都市ビジョン」を公表しました。同年 3 月には市議会で、「つくば市政に SDGs(持続可能な開発目標)の理念を反映するための取組を求める決議」が可決。また、本市が国から県内唯一の「SDGs未来都市」に選定されたことから、持続可能なまちづくりのための取組を全国に先駆けて推進しています。

SDGs の基本理念である「誰一人取り残さない」という包摂の精神は、つくば市の持続可能なまちづくりとも一致するものであり、SDGs を重要なキーワードとしながら、市民、議会、行政などが一丸となって具体的な取り組みを進めています。

[つくば市人口(常住人口) : 248,672 人 (令和 4 年(2022 年)4 月 1 日現在)]

2 施設概要

「つくば市立中央図書館」(以下、中央図書館)は中央公園に面し、茨城県近代美術館つくば分館との複合施設「つくば文化会館アルス」として建設され、平成 2 年(1990 年)6 月に開館しました。アルス(ARS)は、ラテン語で「芸術・学芸・美術」を意味します。館内には、ピアノ備え付けの多目的ホール「アルスホール」もあり、コンサートや講演会などに利用されています。

つくば文化会館アルス (図書館、美術館、ホール)	
所在地	茨城県つくば市吾妻 2 丁目 8 番地
施設面積	市管理部分 : 2,695 m ² (1 F : 1,714 m ² 2 F : 912 m ² その他 : 69 m ²)
	県管理部分 : 2,068 m ² (1 F : 1,574 m ² 2 F : 494 m ²)
	県市共用部分 : 1,414 m ² (1 F : 645 m ² 2 F : 358 m ² その他 : 411 m ²)

施設概要 (市管理部分)	1 F 開架書架室、保存書庫、自動車図書館車庫 ほか 2 F アルスホール、集会室、会議室、事務室 ほか
-----------------	---

つくば市立中央図書館	
利用時間	午前9時30分～午後7時（特別開館日は午後5時まで）
休館日	月曜日(国民の祝日と重なった場合は火曜日)、祝日（一部の祝日は特別開館）、年末年始、特別整理期間(6月・2月)

アルスホール（つくば市視聴覚センター）	
利用時間	午前9時～午後10時（月曜祝日は午後5時まで）
定員	100名
休館日	月曜日(国民の祝日と重なった場合は火曜日)、年末年始
設備品	グランドピアノ、マイク、スクリーン、調光装置、専用控室 ほか
その他	利用申込みは、6か月前の同日から利用日の前日まで 予約状況は、ホームページから確認可能

3 運営方針

中央図書館では、市民の生涯学習を支援するとともに、教育・文化などに関する情報や資源を受発信する「知」の拠点として、市民が利用しやすい図書館を整備し、充実を図っていくものとします。

「令和4年度（2022年度）中央図書館重点事業」

（1）図書館情報システム更新

令和4年10月に稼働開始を予定している次期図書館情報システムについて、導入準備を進めます。

また、Webサービスの拡大を図るため、パスワード発行の年齢制限を撤廃します。

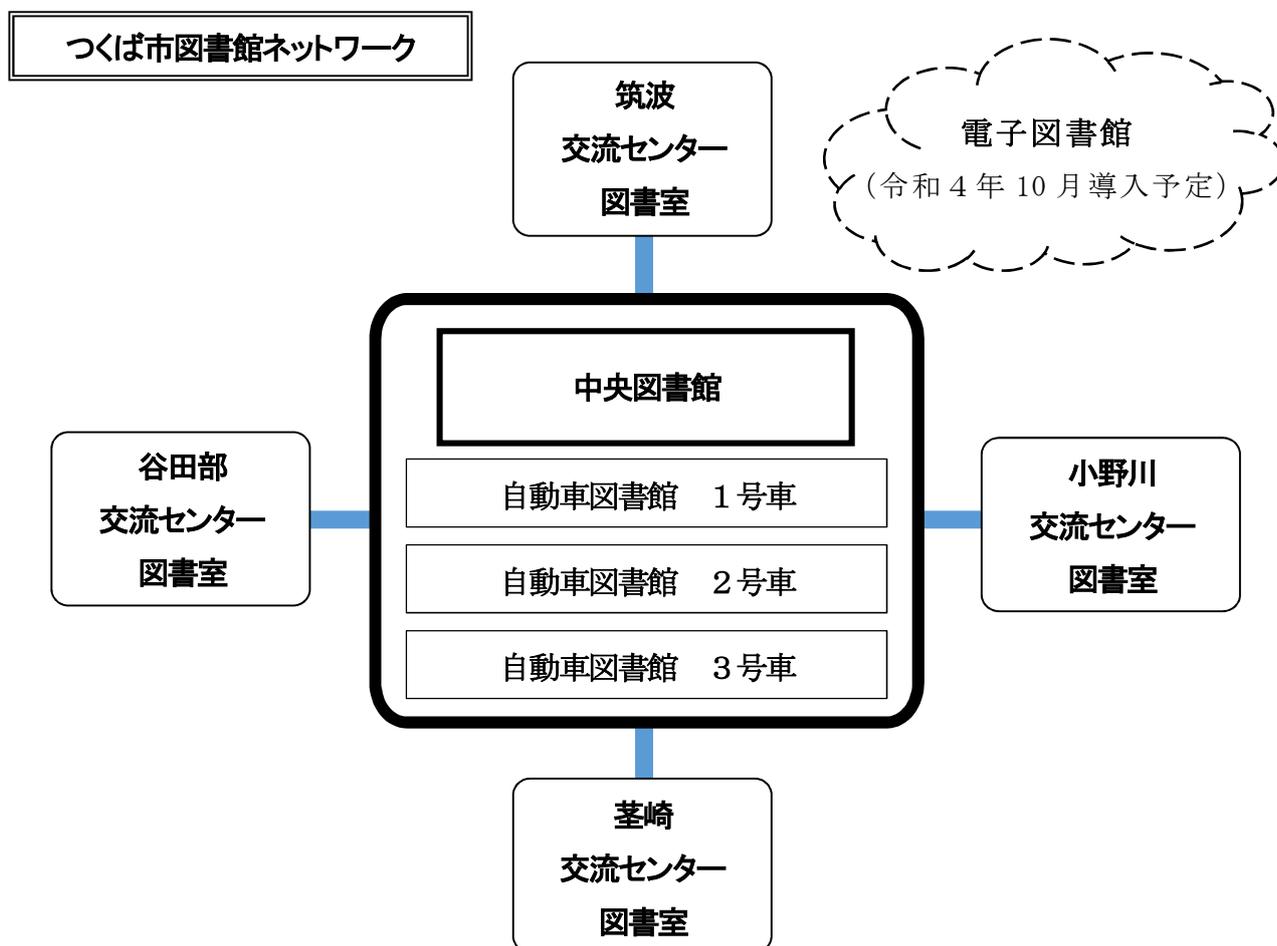
（2）電子図書館サービス開始

令和4年10月予定の図書館情報システムの更新に合わせて、電子図書館サービスを開始します。

電子図書館サービスは、次期図書館情報システムに連動したものとすることで利便性の向上を図るとともに、随時コンテンツの充実を図ってまいります。

5 図書館サービス体制

つくば市の図書館サービス体制は、中央図書館を中心に自動車図書館及び次に示したオンラインシステムで結ばれている谷田部・筑波・小野川・荃崎の各交流センター図書室(以下、4交流センター図書室)で構成され、貸出・返却・予約などのサービスを一体的に受けることができます。また、これらのサービスは、図書館情報システムにより一元的に管理されています。



このほか市庁舎（コミュニティ棟）、大穂・豊里・並木・島名・広岡の各交流センターにも返却することができます。

6 図書館サービス

(1) 貸出

① 個人貸出

つくば市に在住、在勤、在学している個人に利用カードを交付し、図書の貸出を行います。

個人の図書館利用カードの登録・交付は、つくば市在住の方は氏名、住所の確認できるもの、在勤・在学の方はそのほかに勤務先・通学先のわかるものを提示の上、「貸出登録申込書」の提出により登録ができます。

② 団体貸出

つくば市内で活動する団体や施設が行う読書活動を推進するために図書館資料を長期間貸出するサービスです。登録の際に必要な書類や手続方法については御相談ください。

③ 貸出条件

貸出区分	資料区分	期間	冊数・点数
個人貸出	図書資料	2週間以内	10冊以内
	視聴覚資料	1週間以内	3点以内
団体貸出	図書資料（閉架で所蔵する、雑誌及び地域資料を除く資料）	3月以内	300冊以内（うち紙芝居、外国語資料は50冊まで）
	図書資料（開架で所蔵する、雑誌及び地域資料を除く資料）	2週間以内	20冊

④ 広域利用

下妻市及び土浦市在住の方は、つくば市に在勤、在学していなくても利用カードの交付が受けられます。利用できるサービスは個人貸出及び館内利用のみで、予約・リクエスト、相互貸借などのサービスは利用できません。

(2) 返却

中央図書館、自動車図書館及び4交流センター図書室で図書館資料の返却ができます。

なお、視聴覚資料や紙芝居は破損の恐れが高いため、職員へ直接手渡して返却し、資料本体の確認を受けてください。

そのほか、次の施設でも各施設の開館時間中であれば返却ができます。（紙芝居など一部資料を除く）

- ア つくば市庁舎ブックポスト（コミュニティ棟1F）
- イ 大穂交流センターブックポスト
- ウ 豊里交流センターブックポスト
- エ 並木交流センターブックポスト
- オ 島名交流センターブックポスト
- カ 広岡交流センター窓口



(3) 図書資料の予約・リクエスト

① 予約・リクエストとは

御希望の図書資料が貸出中の場合は、貸出の予約をすることができます。また、その資料が中央図書館で所蔵していない場合は、リクエストすると購入について検討します。御希望にお応えできない場合もありますが、その場合、茨城県内の他市町村図書館などからの取寄せ（原則無料）や、茨城県外の図書館からの取寄せ（有料。諸条件あり）をすることができます。

② 申込方法

申込みは、「予約・リクエスト・相互貸借申込書」に記入し、直接提出又は、Web から申し込むことができます(予約の場合は、あらかじめパスワードの設定が必要です。図書館・図書室で利用カードを提示の上手続きしてください)。なお、貸出の予約に限り、館内にある利用者端末からも申し込むことができます。

御用意ができましたら、電話又はE-mail で御連絡いたします。予約・リクエストは、申込みができる冊数に上限があります。

③ 在架図書の取寄せ

中央図書館所蔵で貸出中ではない図書(在架図書)については、4交流センター図書室で受け取ることができます。予約はWeb サービスから、取り寄せには日数を要しますので御了承ください。

(4) Web サービス

- ① 資料の予約、リクエスト、レファレンス(相談)、利用状況(貸出中の資料、返却日、予約状況)の確認、メールアドレスの登録・変更及びパスワード変更などができます。
- ② リンク先として、図書館、出版情報、他官公庁の情報などを掲載しています。
- ③ 「マイ本棚」機能で、貸出履歴の管理などができます。

(5) 視聴覚サービス

映像(DVD・VHS)や音声(CD・カセットテープ)による視聴覚資料は、館内で視聴できるよう提供しています。著作権者の許諾を得られたものは館外貸出を行っています。

(6) 多文化サービス

- ① 英語、中国語、韓国語を中心に、外国語雑誌13誌及び外国語新聞5紙(1紙は子供用)を収集し、備えています。(詳細はp.27の「所蔵雑誌・新聞一覧」を参照)
- ② 館内カウンターには、英語、中国語、韓国語及びポルトガル語の利用案内を設置しています。

(7) 送付貸出しサービス

図書館の利用が困難な方や不便な方などの自宅へ図書を送付するサービスです。貸出及び返却に係る費用は利用者の負担となります。

(8) 乳幼児、児童、高齢者及び図書館利用に支障のある方へのサービス

- ① こどもコーナーに、子供の成長に応じた資料を備えています。
- ② こどもコーナーに、大活字の本、LLブックを備えています。
※「LL」とは、スウェーデン語で「やさしく読める」という意味の略語であり、知的障害のある方など、一般的な情報提供では理解が難しい方にとっても読みやすく作られている本のことを「LLブック」といいます。

- ③ 大活字本コーナーに、大きな活字の本を備えています。
- ④ 小説などの録音資料（CD・カセットテープ）を備えています。
- ⑤ 点訳ボランティアが作成した点字絵本を備えています。
- ⑥ 音訳ボランティアが作成した「声の常陽リビングとミニ情報」の希望者への配布、「広報つくば」音声版の提供、対面朗読などを行っています。

(9) 複写サービス

著作権法第31条の規定により、図書館が所蔵する資料の一部分を一人につき1部コピーすることができます。

○カラーコピー：1枚50円 ○白黒コピー：1枚10円（サイズは最大A3まで）

(10) オンラインデータサービス

中央図書館内の専用端末を使うことにより、以下のデータベースサービスを利用することができます。

- ① 朝日新聞データベース「朝日新聞クロスサーチ・フォーライブラリー」
- ② 茨城新聞データベース
- ③ 官報情報検索サービス
- ④ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

※利用条件等がそれぞれ異なりますので詳しくは図書館ホームページを参照してください。

7 小中学校・義務教育学校への支援事業

中央図書館では、児童及び生徒の読書環境の充実を推進するために、市立小中学校及び義務教育学校に対して各種の支援事業を行っています。

- ① ジュニア図書館員、職場体験学習、社会科見学などの受入れ
- ② 学校図書館、学級文庫に対する団体貸出
- ③ 学校訪問ブックトーク事業
- ④ 司書教諭補助員の研修
- ⑤ 小学校・義務教育学校への自動車図書館巡回



学校訪問ブックトーク

8 自動車図書館

自動車図書館では、図書の貸出・返却のほか、利用登録の受付、貸出の予約などのサービスを行っています。

自動車図書館の日程表は、図書館ホームページなどで確認できます。

なお、図書資料の汚損等を防止するため、悪天候時には運行を中止する場合があります。

車両の詳細は次のとおりです。

- ① 名称 自動車図書館アルス号（1・2・3号車）
- ② 積載冊数 1・2号車：約3,500冊、3号車：約600冊
- ③ 訪問先 50ステーション
(小学校、保育所、児童館、老人ホーム、市役所など)
- ④ 運行日 火・水・木・金曜日及び隔週土曜日
(日程表は毎年広報つくば4・10月号及び図書館ホームページに掲載)
- ⑤ 巡回周期 原則2週間に1度
- ⑥ 装備 車椅子用リフト付き（1・2号車のみ）



9 4交流センター図書室との連携

つくば市内にある17の地域交流センターのうち、谷田部・筑波・小野川・荃崎の4交流センター図書室では、コンピュータネットワークにより中央図書館と一体的な図書館サービスを提供し、市民サービスの向上に努めています。

- ① 中央図書館及び自動車図書館で所蔵している資料も検索することができます。
- ② 4交流センター図書室、中央図書館及び自動車図書館の本を取り寄せて利用することができます。
- ③ 中央図書館の在架（本棚にありかつ貸出中ではない）図書資料をWebから予約して4交流センター図書室に取り寄せることができます。（視聴覚資料・コミックスなどは対象外）
- ④ 借りた資料は、上記の施設のどこでも返すことができます。また、図書資料は、市庁舎（コミュニティ棟）及び大徳・豊里・並木・広岡の各交流センターにも返却することができます。

10 筑波大学附属図書館との連携

つくば市域に所在する図書館の、それぞれの情報、資源及び活動成果等の交流を促進し、かつ、連携してその活用を図ることにより、相互の持続可能な発展と充実に資することを目的として、令和元年（2019年）9月に筑波大学附属図書館と連携協定を締結しました。

まずは筑波大学附属図書館との連携事業を進め、将来的には協定の範囲をつくば市域全体に広げていくことを目指します。

筑波大学附属図書館との連携事業

① 「ライブラリーピクニック」実施

令和元年（2019年）11月2(土)・3日(日)、筑波大学学園祭に合わせ、筑波大学附属図書館駐車場にてライブラリーピクニックを開催。筑波大学図書館情報メディア系共催、つづきブックカフェ（横浜市）協力のもと、自動車図書館による図書の貸出、読み聞かせ、ジャズ演奏などを実施しました。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

② 2者間独自の相互貸借制度の運用を開始

令和3年（2021年）6月1日、つくば市域図書館連携に関する協定書第2条に基づき、筑波大学附属図書館とつくば市立中央図書館との間の独自の相互貸借制度の運用を開始しました。茨城県図書館情報ネットワーク物流搬送システムを利用して行っている相互貸借を両館が直接行うことにより、搬送に要する時間を短縮し、利用者への貸出期間をより長く確保することができるようになりました。

11 令和3年度（2021年度）の主な図書館事業

年月	内容等
通年	「おはなし会」(毎週土曜日及び第5日曜日) 「古典ブックトーク(4・5月)」「本好きのためのゆるっとトークルーム(6月～)」 (毎月第1土曜日) 「おとなのためのブックトーク」(毎月第3土曜日) 「おはなしぶんぶん(乳幼児向けおはなし会)。(原則月2回、第3金曜日・第4水曜日)
4月	
5月	茨城県立図書館が提供する「インターネットによる遠隔地貸出サービス(ぶっくびん)」 に参加。(1日) 茨城県からの発表により、つくば市が感染拡大市町村に指定されたため、来館者が参加する集合型のイベントを中止。(6日～19日)
6月	「つくば市域図書館連携に関する協定書」に基づき、筑波大学附属図書館との直接の相互貸借を開始。(1日)
7月	茨城県による感染拡大市町村の指定や県独自の緊急事態宣言、国からのまん延防止等重点措置の適用を受け、来館者が参加する集合型のイベントを中止。(30日～9月30日)
8月	「令和3年度第1回図書館協議会」開催。(5日) 「本のふくぶくろ」実施。(7・8日) 国からのまん延防止等重点措置の適用を受け、館内の滞在型サービスを一部休止。(8日～9月30日) 国の緊急事態宣言及び茨城県の非常事態宣言を受け、臨時休館。(18日～9月23日)
9月	
10月	児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」(第16号)発行。 学校訪問ブックトーク事業[小学校21校・中学校3校] (～12月)
11月	「The World Week @中央図書館」開催。(4日～30日)
12月	「ぬいぐるみたちのおとまり会」開催。(3・4日) つくば文化会館アルスの電気設備工事に伴う停電により、図書館システムが停止するため臨時休館。(28日)
1月	国からのまん延防止等重点措置の適用を受け、「おはなし会」と「おはなしぶんぶん」の開催を中止。(27日～3月21日)
2月	公園通りの図書館通信「ヨモッカ」(第17号)発行。 「ファーストブック講座」開催。(20・26日)
3月	「令和3年度第2回図書館協議会」(15日) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「おはなし会」の開催を中止。(26日)

12 沿革

年	月日	事項等
昭和 62 年 (1987 年)	11 月	・研究学園都市建設連絡協議会（研究学園都市を構成する 6 町村）、住宅都市整備公団つくば開発局及びその他による「筑波研究学園都市総合都市文化センター図書館基本計画」が策定される。
	11 月 30 日	・筑波郡大穂町、豊里町、谷田部町及び新治郡桜村が合併し、つくば市が誕生すると同時に、教育委員会事務局に図書館準備室（2 名）が発足する。
昭和 63 年 (1988 年)	1 月 31 日	・筑波郡筑波町がつくば市に加わり、つくば市全域への図書館サービス実施計画の検討を開始する。
平成元年 (1989 年)	3 月 11 日	・図書館を含む複合施設「筑波研究学園都市総合都市文化センター」が着工する。
	3 月 15 日	・教育委員会による「これからの図書館サービスを求めて～つくば市の図書館サービス実施計画」が策定される。
	4 月 1 日	・図書館準備室の職員が 6 名に増員され、本格的準備作業に入る。
平成 2 年 (1990 年)	4 月 1 日	・開館に向けて司書の採用、有資格者の異動により職員（8 名）の確保を図り、14 名体制となる。
	4 月 25 日	・「筑波研究学園都市総合都市文化センター」竣工となる。
	6 月 8 日	・図書館準備室にかわり、教育委員会に中央図書館を設置する。
	6 月 9 日	・つくば文化会館アルス内に「つくば市立中央図書館」が開館する。
	6 月 16 日	・おはなし会を開始する。
	7 月 18 日	・自動車図書館つくばアルス 1 号、2 号の運行及び巡回サービスを開始する。（ステーション 35 か所）
	9 月 30 日	・つくば市立中央図書館概要を発行する。（以降毎年発行）
平成 3 年 (1991 年)	4 月 1 日	・稲敷郡茎崎町民への貸出サービス開始。図書館職員数 19 名体制となる。
	10 月 1 日	・自動車図書館のステーション数を増加する。（ステーション 50 か所）
平成 4 年 (1992 年)	1 月 31 日	・小河内芳子氏の講演会を開催する。
	4 月 1 日	・目の不自由な方への、郵送（無料）による録音テープの貸出しを開始する。
平成 5 年 (1993 年)	2 月	・谷田部公民館図書室とのオンライン化を図りサービスを開始する。
	4 月 1 日	・図書館職員数 25 名体制となる。（公民館図書室への司書駐在開始）

	7月1日	・4月1日に開館した筑波公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。
	10月17日	・図書館情報大学の実習生を受入れる。(以降毎年受入) ・社会福祉法人茨城県盲人協会から、障害者のための活動に対して感謝状を受ける。
平成6年 (1994年)	3月	・司書講習の実習生として全盲の学生を受入れる。
	3月25日	・一日図書館員(小学生)事業を開始する。(以降毎年実施)
	7月	・ボランティアの協力により録音図書を作成を始める。
	10月4日	・学校訪問ブックトークを開始する。(以降毎年実施)
平成7年 (1995年)	3月31日	・平成6年度の貸出冊数が県内公共図書館でトップになる。
	7月1日	・図書館情報システムを更新する。
平成8年 (1996年)	1月25日	・ボランティア朗読講座を開講する。
	4月	・除籍図書のリサイクル事業を開始する。(以降不定期開催)
	7月	・タッチパネル方式の利用者端末機を導入し、機能の充実を図る。 ・ご意見箱「皆さんの声」を設置する。
平成9年 (1997年)	11月28日	・講演会「図書館のススメ」竹内哲氏
	2月21日	・講演会「視覚障害者の読書と図書館」美月めぐみ氏
平成10年 (1998年)	4月1日	・図書館職員26名体制となる。(谷田部、筑波、小野川公民館図書室駐在司書含む。)
	5月	・4月1日に開館した小野川公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。
平成11年 (1999年)	3月	・堀川理万子原画展を開催する。「リリィおばさんなげキッス」
	7月	・こども相談デスクを設置する。
	10月	・大島英太郎原画展を開催する。
平成12年 (2000年)	4月1日	・図書館職員27名体制となる。
	7月	・図書館情報システムを更新する。
	12月	・自動車図書館「アルス1号」を更新、おひさま号と命名する。
平成13年 (2001年)	4月1日	・図書館職員24名体制となる。
	12月	・自動車図書館「アルス2号」を更新、あおぞら号と命名する。
平成14年 (2002年)	4月1日	・図書館職員23名体制となる。
	11月1日	・稲敷郡茎崎町がつくば市に編入される。
平成15年 (2003年)	2月22日	・ファーストブック講座を開催する。(以降毎年実施)
	3月4日	・「つくば市立図書館の望ましい基準」策定に当たっての基本的な考え方を図書館協議会へ諮問する。

	4月20日	・英語のおはなし会を実施する。(県内初)
	6月1日	・利用カードのデザインを更新する。
	7月1日	・荃崎公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。 ・図書郵送サービスを開始する。(県内初)
	7月	・学校図書館実務講座を開催する。(2日間) 2か年実施
平成16年 (2004年)	3月18日	・「つくば市立図書館の望ましい基準」策定に当たっての基本的な考え方について、図書館協議会から館長へ答申する。
	4月1日	・図書館協議会委員の公募を行う。
	4月23日	・子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。
	10月	・「カラスとカケスの物語」原画展を開催する。
平成17年 (2005年)	3月22日	・年間総貸出冊数100万冊を超える。(県内初)
	4月1日	・図書館専門員設置規則を制定する。専門員7名採用 ・個人貸出しを5冊から10冊に変更する。
	7月1日	・図書館情報システムを更新する。
	8月24日	・つくばエクスプレスが開通する。
	10月	・全国図書館大会茨城大会に参加する。
	11月26日	・茨城県読書推進運動協議会長から活動功績が認められ表彰を受ける。
	12月	・芳川豊氏「おはなしトランプ」原画展を開催する。
平成18年 (2006年)	1月21日	・つくばエクスプレス開業記念、中央図書館開館15周年記念事業「土田義晴さんとともに」を開催する。
	4月15日	・地域文化ボランティア「おとなのためのブックトーク」を開始する。(以降毎月実施) ・一部の祝日を開館する。(年間6日)
	10月29日	・図書館ボランティアが茨城県教育長から図書館の振興発展に寄与した事が認められ感謝状を受ける。
平成19年 (2007年)	1月21日	・「藤田昌矢氏が語る絵本」講演会を開催する。
	4月1日	・一部の祝日を開館する。(年間5日)
	7月	・「つくば市立図書館における延滞資料の督促に関する事務処理要項」を改正する。
	11月30日	・図書館ボランティアが市長から振興発展の感謝状を受ける。
平成20年 (2008年)	4月1日	・谷田部、筑波、小野川、荃崎公民館図書室への司書駐在を廃止し、図書室業務全般が委託となる。 ・祝日(年間3日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
平成21年 (2009年)	4月1日	・図書館職員17名、図書館専門員8名体制となる。 ・祝日(年間7日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。

	7月	・「つくば市立図書館の望ましい基準」（平成16年度策定）の基本的な考え方に関する答申について、内容の検証と評価を図書館協議会へ諮問する。
	9月19日	・サトウユカ氏「ランプの精リトル・ジーニー」クイズラリーと原画展を開催する。（～10月9日）
	10月	・科学フェスティバルに初出展する。
平成22年 (2010年)	3月	・年間総貸出冊数が140万冊を超える。（谷田部、筑波、小野川、荃崎公民館図書室分含む。）
	4月1日	・図書館職員16名、図書館専門員10名体制となる。 ・祝日(年間4日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
	6月	・「つくば市立図書館の望ましい基準」（平成16年度策定）の基本的な考え方に関する諮問について、図書館協議会長から館長及び教育長へ答申される。
	10月	・開館20周年記念事業（おはなしフェスティバルなど）開催。
平成23年 (2011年)	3月11日	・東日本大震災の発生により施設や資料が破損し、地震発生時刻から臨時休館する。同月23日から時間短縮（木曜日を除き17時閉館）にて再開する。
	4月1日	・公民館が「交流センター」に名称変更となる。 ・祝日(年間4日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
	7月1日	・閉館時間を試行する。（水・土・日17時、火・木・金19時）
	10月1日	・閉館時間が通常に戻る。（火～金19時、土・日17時） ・図書館情報システムを更新する。 ・中央図書館ホームページをリニューアルする。
	10月23日	・「おはなしフェスタ2011」を開催する。 ・科学フェスティバルに出展。（以降毎年出展）
平成24年 (2012年)	4月1日	・図書返却窓口の増設を試行する。（大穂・豊里・並木・広岡の各交流センター） ・祝日(年間6日)及び月末休館日(年間8日)を開館する。
	5月6日	・大規模竜巻が発生し、筑波交流センター図書室が休室する。（26日から再開）
	10月24日	・「おはなしフェスタ2012」を開催する。
平成25年 (2013年)	4月1日	・増設した図書返却窓口を継続設置する。（大穂・豊里・並木・広岡の各交流センター） ・祝日(年間6日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。
	5月1日	・図書館職員15名、図書館専門員10名体制となる。

	7月	・新任司書教諭補助員研修(4日間)を実施する。以降毎年実施。
	8月1日	・公園通りの図書館通信「ヨモッカ」第1号を発行する。(以降年2回発行)
	11月9日	・本田尚子氏「里山のきのこ」原画展を開催する。(～27日)
平成26年 (2014年)	1月	・「給食ブックトーク」を実施する。(市内4幼稚園)
	3月1日	・市庁舎にブックポストを設置する。
	4月1日	・祝日(年間5日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。
	6月	・児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」第1号を発行する。 (以降年2回発行)
	10月30日	・絵本作家ゴブリン博士小中大地さん作品展(～11/19)
平成27年 (2015年)	4月1日	・祝日(年間12日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。 ・4交流センター図書室の運営が中央図書館に移管される。 ・雑誌スポンサー制度を開始する。 ・あかちゃん向けおはなし会「おはなしぶんぶん」を開始する。 (以降、毎月実施)
	7月	・開館25周年記念事業(おはなしフェスティバルなど)を開催。
	10月18日	・絵本作家武田美穂氏講演会を開催する。
平成28年 (2016年)	4月	・祝日(年間9日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。 ・図書館職員15名、再任用職員1名、図書館専門員10名体制となる。
平成29年 (2017年)	4月	・祝日(年間9日)及び月末休館日(年間6日)を開館する ・図書館職員13名、再任用職員2名、図書館専門員10名体制となる。
	9月	・図書館システムを更新(9/18～10/4休館)
	10月	・開館時間延長を試行(6日間)
	3月	・所蔵雑誌の保存期間を一部変更(外国語学習雑誌 永年→2年)
平成30年 (2018年)	1月	・荃崎交流センター図書室工事のため休室(1/10～2/3)
	4月	・祝日(年間13日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。 ・図書館職員14名、再任用職員2名、図書館専門員10名体制となる。 ・中央図書館の開館時間を土曜日・日曜日も午後7時まで延ばす (試行)。
	4月	・南2及び北2駐車場の無料サービスを2時間までに延長する。 ・WEB申込みに限り、4交流センター図書室への中央図書館在架図書 取寄せを開始

	7月19日	・「つくば市図書館懇話会」を設置(年度内に計5回開催) ・「第1回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	9月3日	・「第2回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	10月20～ 21日	・「つくばFlower Market & Open Library」に自動車図書館で参加 〔中央公園〕
	11月11日	・「世界のゲームで遊ぼう」を開催する。
	11月24日	・公開シンポジウム「図書館の未来のかたち-つくば市の図書館のこれからを考える-」開催〔市役所本庁舎〕
	11月26日	・「第3回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	12月5日	・「第4回 つくば市図書館懇話会(市内視察)」が開催される。
平成31年 (2019年)	1月25日	・ぬいぐるみのおとまり会を開催する。
	1月29日	・「第5回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	3月21日	・「つくばVAN泊」に自動車図書館で参加する。
	4月	・図書館職員13名、再任用職員2名、図書館専門員10名体制となる ・祝日(年間16日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。 ・つくば市役所コミュニティ棟1階オープンスペースへの図書の配置を行う。(365冊) ・自動車図書館の隔週土曜日運行を開始する。 ・自動車図書館の一部平日午前運行を開始する。
	4月26日	・「第6回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
令和元年	5月11～ 12日	・「ライブラリーピクニック」を開催する。〔つくば美術館屋外展示場〕
	7月30日	・「第7回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	8月	・市庁舎ブックポストをコミュニティ棟1階に移動する。
	8月29日	・「第8回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	9月	・中央図書館閉架書庫の電動集密書架を改修する。
	9月25日	・「つくば市域図書館連携に関する協定」締結式を挙げる。 ・「第1回つくば市域図書館連携協議会」を開催する。
	10月3日	・「第9回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	10月15日	・「第10回 つくば市図書館懇話会」が開催される。
	10月29日	・JICA 筑波の協力により「The World Week@中央図書館」を開催する。(11月3日まで)
	11月2日	・「ライブラリーピクニック」を開催する。〔筑波大学附属図書館〕
	11月3日	・「ブックカフェ」を開催する。〔BiVi つくば前〕
令和2年 (2020年)	2月28日	・新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のため、図書館で開催するイベントの中止を決定。

	3月	・つくば文化会館アルスのエレベーターを改修する。
	3月23日	・つくば市図書館懇話会から教育長へ提言書が提出される。
	4月1日	・図書館職員13名、再任用職員2名、図書館専門員11名体制となる。 ・祝日(年間12日)及び月末休館日(年間5日)を開館とする。
	4月4～5日	・新型コロナウイルスの感染拡大により政府・茨城県知事から土日・夜間の外出自粛要請が発表されたため、中央図書館及び4交流センター図書室を臨時休館とする。(7日は中央図書館のみ午後5時まで開館。)
	4月8日	・新型コロナウイルスの感染拡大により首都圏に緊急事態宣言が発令されたため、中央図書館及び4交流センター図書室を臨時休館とし、自動車図書館やブックポスト、Webサービスも含めたすべての図書館サービスを休止。5月12日以降、段階的に再開。
	10月	・中央図書館及びアルスホールの照明をLED化する。
	10月1日	・資料や座席の除菌のため「UV-C紫外線照射自動巡回ロボット」を試験的に導入する。
令和3年 (2021年)	1月5日	・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにおいて、国立国会図書館デジタルコレクションの複写サービスを開始する。
	1月18日	・茨城県独自の緊急事態宣言発令による市内の全交流センター休館に伴い、4交流センター図書室を2月7日まで臨時休室とする(予約本の受取及びブックポストへの返却は可能)。中央図書館は滞在型サービスを休止して開館。
	3月	・「つくば文化会館アルス長寿命化計画」を策定する。 ・中央図書館閉架書庫の電動集密書架を改修する。
	4月1日	・図書館職員12名、再任用職員3名、図書館専門員12名体制となる。
	5月1日	・茨城県立図書館が提供する「インターネットによる遠隔地貸出サービス(ぶっくびん)」に参加する。
	6月1日	・「つくば市域図書館連携に関する協定書」に基づき、筑波大学附属図書館との直接の相互貸借を開始する。
	8月	・「本のふくぶくろ」実施。(7・8日)
	8月18日	・新型コロナウイルス感染拡大に伴う国の緊急事態宣言及び茨城県の非常事態宣言を受け、臨時休館。(～9月23日)
令和4年 (2022年)	4月1日	・職員15名、再任用職員3名、図書館専門員11名体制となる。 ・自動車図書館3号車を導入し、運行を開始。
	8月2日	・下妻市、土浦市と広域利用を開始。

13 年間統計

中央図書館統計(2年度比較)			令和3年度(2021年度)	令和2年度(2020年度)
開館状況	1	開館日数	260 日	266 日
	2	開館時間	2,450 時間	2,423 時間
登録等	3	常住人口(各年4.1現在)	248,672 人	244,268 人
	4	入館者数(一日当たりの入館者数)	435,851 人(1,676 人)	393,376 人(1,479 人)
	5	登録者数	41,392 人	42,437 人
	6	うち市外居住者数	1,099 人	1,251 人
蔵書	7	図書資料冊数	293,487 冊	291,324 冊
	8	うち開架図書数	161,994 冊	159,197 冊
	9	うち自動車図書館	42,407 冊	43,148 冊
	10	視聴覚資料数(CD・DVD・ビデオ等)	13,679 点	13,621 点
	11	雑誌数	10,606 冊(213 種)	10,611 冊(213 種)
	12	新聞数	32 紙	31 紙
団体	13	団体登録	69 団体	129 団体
	14	団体利用	120 団体	102 団体
	15	団体貸出冊数	7,212 冊	6,911 冊
個人貸出	16	貸出者数(うち児童数)	220,254 人(47,606 人)	203,788 人(47,016 人)
	17	一日当たり貸出者数	847.1 人	766.1 人
	18	貸出総数	956,241 冊(点)	890,285 冊(点)
	19	利用者一人当たりの貸出数	4.34 冊(点)	4.37 冊(点)
	20	視聴覚機器利用者数	869 人	394 人
受入	21	年間資料購入総額(3年度決算額)	32,926 千円	36,105 千円
	22	内訳 ①図書資料	26,882 千円	29,638 千円
	23	②視聴覚資料	2,854 千円	3,362 千円
	24	③雑誌	2,232 千円	2,166 千円
	25	④新聞	958 千円	939 千円
	26	受入資料総数(雑誌を除く)	15,877 冊(点)	17,616 冊(点)
	27	内訳 ①購入図書	14,837 冊	16,500 冊
	28	②購入視聴覚	372 点	449 点
	29	③寄贈他	668 冊(点)	667 冊(点)
除籍	30	年間除籍資料数(雑誌を除いた除籍数)	15,545(12,829) 点	20,393(17,691) 点

注釈

1. 蔵書とは、図書資料、視聴覚資料(CD・DVD等)、雑誌及び新聞などを指す。
2. 貸出者数及び貸出資料総数には、自動車図書館の利用者も含む。
3. 4各交流センター図書室のデータは含まない。

I 中央図書館統計(月別)

	開館日数	入館者数	貸出人数 (団体含む)	貸出冊数 (団体含む)	予約・リクエスト 件数	視聴覚 機器利用 人数
4月	24	41,194	18,959	83,043	12,237	44
5月	26	46,820	21,164	93,479	13,463	84
6月	22	38,661	18,135	78,537	11,636	99
7月	26	47,328	21,421	94,385	12,944	145
8月	14	28,338	13,034	55,563	13,842	25
9月	6	12,849	6,739	29,950	11,659	0
10月	27	38,553	19,839	87,444	13,633	120
11月	23	36,972	18,208	80,226	12,783	71
12月	22	33,265	17,396	76,544	11,608	72
1月	24	36,588	18,835	84,498	13,763	66
2月	20	34,322	17,216	76,099	12,869	63
3月	26	40,961	19,877	86,361	13,231	80
合計	260	435,851	210,823	926,129	153,668	869
日平均		1,676	811	3,562	591	3
月平均	22	36,321	17,569	77,177	12,806	72

II 有効登録者数(年齢別)

年 齢	登録者数	比率 (%)
0～6	1,757	4.3
7～12	8,636	20.9
児童小計	10,393	25.2
13～15	1,754	4.3
16～18	1,130	2.7
19～22	2,152	5.2
23～29	2,615	6.3
30～39	5,657	13.7
40～49	7,665	18.6
50～59	4,332	10.5
60～	5,534	13.4
一般小計	30,839	74.8
個人計	41,232	100
団体等計	160	
総計	41,392	

III 貸出人数(館別・年齢別)

年 齢	中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	郵送	合計	比率 (%)
0～6	12,199	2,648	2,571	706	1,811	576	0	20,511	6.4
7～12	27,932	4,827	4,945	1,530	2,904	2,268	0	44,406	13.9
児童小計	40,131	7,475	7,516	2,236	4,715	2,844	0	64,917	20.4
13～15	5,544	31	572	388	484	304	0	7,323	2.3
16～18	3,072	5	288	95	125	109	0	3,694	1.2
19～22	5,698	13	239	258	194	164	0	6,566	2.1
23～29	6,245	71	888	268	438	128	0	8,038	2.5
30～39	28,204	522	6,889	1,191	3,124	1,619	1	41,550	13.0
40～49	51,876	557	9,211	2,749	6,031	3,102	4	73,530	23.1
50～59	30,485	258	3,685	2,305	5,273	2,303	5	44,314	13.9
60～	38,772	745	5,905	3,662	6,834	12,247	6	68,171	21.4
一般小計	169,896	2,202	27,677	10,916	22,503	19,976	16	253,186	79.5
相互貸借	550							550	0.2
個人計	210,577	9,677	35,193	13,152	27,218	22,820	16	318,653	100
団体計	120							120	
総計	210,697	9,677	35,193	13,152	27,218	22,820	16	318,773	
比率 (%)	66.1	3.0	11.0	4.1	8.5	7.2	0.0	100	

IV 蔵書冊数(館別・資料区分別)

資料区分	中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	合計
一般図書	166,154	15,088	32,338	16,958	17,364	35,743	283,645
ヤング	6,890	0	0	0	0	0	6,890
児童図書	67,267	27,319	15,373	15,267	13,638	15,040	153,904
外国語一般	7,487	0	0	0	0	1	7,488
外国語児童	3,282	0	180	12	38	28	3,540
視聴覚資料	13,679	0	0	7	0	0	13,686
雑誌	10,606	0	717	1,339	649	799	14,110
全資料合計	275,365	42,407	48,608	33,583	31,689	51,611	483,263
比率 (%)	57.0	8.8	10.1	6.9	6.6	10.7	100

※一般図書には、文庫、参考図書、郷土資料、市政資料、教科書を含む。

※児童図書には、絵本、紙芝居を含む。

V 受入冊数(館別)

	中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	合計
受入冊数	16,142	2,447	1,560	1,323	1,434	1,480	24,386

VI 貸出冊数(館別・資料区分別)

資料区分	中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	郵送	合計	比率(%)
一般図書	322,655	6,588	53,622	24,171	38,927	42,066	80	488,109	35.3
文庫	55,198	16	5,487	2,382	5,906	10,692	0	79,681	5.8
ヤング	52,308	1	200	34	216	128	0	52,887	3.8
外国語一般	2,621	0	11	5	35	5	0	2,677	0.2
参考図書	23	0	2	1	7	1	0	34	0.0
地域資料	1,424	8	280	241	282	121	0	2,356	0.2
市政資料	142	0	1	2	1	1	0	147	0.0
教科書	219	0	5	0	18	0	0	242	0.0
児童図書	219,917	20,741	41,965	14,814	30,313	19,179	0	346,929	25.1
絵本	179,389	9,781	50,592	12,329	30,184	14,306	0	296,581	21.4
紙芝居	6,406	105	1,647	383	553	163	0	9,257	0.7
外国語児童	8,237	0	107	6	64	11	0	8,425	0.6
視聴覚資料	51,961	0	1	0	0	0	0	51,962	3.8
雑誌	25,629	4	6,173	3,428	4,973	4,578	0	44,785	3.2
分類不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
計	926,129	37,244	160,093	57,796	111,479	91,251	80	1,384,072	100
比率(%)	66.9	2.7	11.6	4.2	8.1	6.6	0.0	100	
開館日数	260	168	260	258	240	260			
一日平均	3,562	222	616	224	464	351			
うち団体貸出	7,212	0	0	0	0	0	0	7,212	

VII 貸出冊数(全館・分類別)

分類	冊数	比率(%)
0 総記	13,876	1.0
1 哲学	29,746	2.1
2 歴史	69,096	5.0
3 社会	63,342	4.6
4 自然	102,477	7.4
5 技術	91,743	6.6
6 産業	23,727	1.7
7 芸術	74,251	5.4
8 言語	13,219	1.0
9 文学	88,929	6.4
N 小説	326,313	23.6
W 大活字本	2,275	0.2
T 市政資料	147	0.0
PC コンピュータ	3,288	0.2
TB 教科書	242	0.0
E 絵本	301,131	21.8
C 紙芝居	9,257	0.7
M コミック	73,303	5.3
S 進路情報	350	0.0
TE 点字	625	0.0
Z 雑誌	44,771	3.2
A 録音資料	20,307	1.5
V 映像資料	31,655	2.3
X その他	2	0.0
合計	1,384,072	100

VIII 蔵書冊数(全館・分類別)

分類	冊数	比率(%)
0 総記	9,961	2.1
1 哲学	11,834	2.4
2 歴史	37,092	7.7
3 社会	34,988	7.2
4 自然	32,647	6.8
5 技術	28,542	5.9
6 産業	11,849	2.5
7 芸術	33,812	7.0
8 言語	7,330	1.5
9 文学	67,658	14.0
N 小説	98,910	20.5
W 大活字本	2,784	0.6
T 市政資料	3,262	0.7
PC コンピュータ	726	0.2
TB 教科書	361	0.1
E 絵本	61,146	12.7
C 紙芝居	3,664	0.8
M コミック	8,231	1.7
S 進路情報	344	0.1
TE 点字	238	0.0
Z 雑誌	14,104	2.9
A 録音資料	8,180	1.7
V 映像資料	5,506	1.1
X その他	94	0.0
合計	483,263	100

IX 予約・リクエスト受付件数

中央	153,668
自動車	300
谷田部	4,391
筑波	1,818
小野川	2,803
荃崎	4,372
合計	167,352

リクエスト受付場所内訳 (中央のみ)

窓口	1,758
Web	4,336
自動車	34
合計	6,128

交流センター図書室から 中央図書館への購入依頼

谷田部	121
筑波	20
小野川	112
荃崎	196
合計	449

X その他統計(5年度比較)

		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	
相互貸借	合計冊数	2,479	1,881	2,126	1,854	2,048	
	貸出冊数	617	532	662	656	709	
	借受冊数	1,862	1,349	1,464	1,198	1,339	
	借受先 内訳	国	1	1	0	1	2
		県外	27	5	6	16	9
県内		1,834	1,343	1,458	1,181	1,328	
複写	受付件数	718	710	1,045	1,220	1,278	
オンライン データベース (新聞情報室)	利用件数計	91	25	28	23	62	
	内訳	新聞・官報 データベース	50	23	28	23	62
		国会図書館デジタル化 資料送信サービス	41	2	—	—	—
視聴覚ブース	機器利用人数	869	394	2,301	2,678	2,371	
調査相談	件数合計	1,440	1,389	1,608	1,808	1,630	
	内訳	口頭	1,383	1,340	1,469	1,678	1,551
		電話	42	45	65	114	62
		電子メール	15	4	74	16	17
音訳サービス	朗読CD郵送枚数 (H29まではテープ)	128	256	222	247	241	
WebOPAC	検索件数	1,716,719	1,560,611	1,351,947	1,235,690	1,139,836	
駐車場	駐車券サービス枚数	61,460	56,479	74,789	57,215	57,259	
館外返却	返却冊数計	29,850	24,217	34,042	30,697	24,218	
	内訳	つくば市役所 コミュニティ棟	17,807	14,135	20,835	16,524	11,609
		大穂交流センター	3,510	3,581	4,436	4,317	2,909
		豊里交流センター	1,553	1,430	1,761	2,220	1,802
		並木交流センター	6,774	4,999	6,932	7,586	7,695
		島名交流センター	166	—	—	—	—
広岡交流センター	40	72	78	50	203		
中央図書館入館者数		434,851	393,376	559,798	571,642	514,588	
アルスホール	利用件数	298	181	276	254	313	
予算 (千円)	A. 市の一般会計予算	89,713,000	88,525,000	88,040,000	85,617,000	87,672,000	
	B. 図書館費	405,231	420,383	387,186	332,795	346,903	
	(Aに占める割合)	(0.45%)	(0.47%)	(0.44%)	(0.39%)	(0.40%)	
	C. 資料費 合計	40,630	43,926	43,851	43,708	41,563	
	(Bに占める割合)	(10.03%)	(10.45%)	(11.33%)	(13.13%)	(11.98%)	
	図書資料	32,877	35,600	35,500	35,500	32,900	
	視聴覚資料	2,860	3,400	3,500	3,500	4,100	
	雑誌	3,230	3,230	3,225	3,086	2,994	
	新聞	1,139	1,172	1,144	1,146	1,126	
加除式法規集	524	524	482	476	443		

※予算については、4交流センター図書室の運営に要する経費も含めて算出方法の見直しを行った。

14 ボランティア活動状況

登録状況

令和3年度(2021年度)

分野	おはなし	児童サービス	修理	音訳	点訳	国際化サービス	配架	地域文化	地域資料	図書館サポーター
登録人数	54	25	26	19	20	9	39	11	15	35

活動状況

分野	おはなし		児童サービス		修理		音訳		点訳		国際化サービス		配架		地域文化		地域資料		図書館サポーター	
	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数
4月	5	9	7	16	8	48	3	15	1	10	0	0	20	54	3	6	4	18	0	0
5月	3	5	3	3	8	41	3	12	1	10	0	0	24	69	1	1	4	17	0	0
6月	6	16	4	6	8	53	4	19	1	10	0	0	22	62	2	2	4	23	0	0
7月	4	15	3	8	8	55	3	13	1	9	0	0	25	62	3	5	4	21	0	0
8月	0	0	0	0	2	11	0	0	0	0	0	0	4	8	0	0	1	5	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	5	12	1	1	8	51	3	13	1	8	0	0	23	52	2	2	4	11	0	0
11月	5	12	0	0	7	52	3	9	1	10	0	0	22	58	2	2	3	11	0	0
12月	5	11	2	8	7	49	3	13	1	14	0	0	20	47	2	2	4	17	0	0
1月	2	4	1	3	7	37	3	12	1	11	0	0	20	40	2	2	4	18	0	0
2月	0	0	0	0	5	18	3	12	1	9	0	0	19	28	2	2	2	9	0	0
3月	0	0	2	5	9	49	3	14	1	12	0	0	25	46	2	2	5	22	0	0
計	35	84	23	50	77	464	31	132	10	103	0	0	224	526	21	26	39	172	0	0

ボランティア活動実績

◆おはなしボランティア

- ・おはなし会 毎週土曜日 令和3年度延べ聴衆数523人
第1土曜 「荃崎おはなし会」
第2土曜 「おはなしの泉」
第3土曜 「おはなしまつぼっくり」
第4土曜 「おはなしの森」
第5土曜(ない月は第4日曜) 「筑波大学ストーリーテリング研究会」
- ・「グループ・スイミー」公演 6月26日(土)
- ・「パネルシアターかくれんぼ&ゆめぼっぼ」公演 7月10日(土)

◆児童サービスボランティア

- ・こどもコーナーの配架及び書架整理
- ・クリスマスカード作成(12月)

◆修理ボランティア

- ・毎週火・水曜日 令和3年度修理冊数1,811冊

◆音訳ボランティア

- ・毎月3回程度 「声の常陽リビング及びミニ情報」作成 希望者へ音訳CDを配布

◆点訳ボランティア

- ・毎月第3木曜日 点訳絵本の作成

◆地域文化ボランティア

- ・「本好きのためのゆるっとトークルーム」 毎月第1土曜日
- ・「おとなのためのブックトーク」 毎月第3土曜日

◆地域資料ボランティア

- ・毎週水曜日 つくば市関連の新聞記事を集めた「つくばトピックニュース」の作成

15 所蔵雑誌一覧

★…新規購読誌 谷…谷田部 筑…筑波 小…小野川 荃…荃崎

一 般 (誌名50音順)				交流センター 所蔵状況
	誌 名	刊行頻度	保存年限	
あ				
1	I/O(アイオー)	月刊	2年	
2	AERA	週刊	1年	
3	★AERA wIth Klds	季刊	2年	
4	アクアライフ	月刊	2年	
5	AXIS	隔月	2年	
6	明日の友	隔月	2年	
7	アニメージュ	月刊	2年	
8	安心	月刊	2年	
9	&プレミアム	月刊	2年	
10	一個人	季刊	2年	筑・小
11	一枚の繪	隔月	2年	
12	イラストレーション	季刊	2年	
13	English Journal	月刊	2年	
14	Wedge	月刊	2年	
15	うかたま	季刊	2年	
16	歌の手帖	月刊	2年	
17	美しいキモノ	季刊	2年	
18	栄養と料理	月刊	2年	
19	エコノミスト	週刊	2年	
20	SFマガジン	隔月	2年	
21	ESSE	月刊	2年	谷・筑・小・荃
22	NHKきょうの健康	月刊	2年	谷・筑・小・荃
23	NHKきょうの料理	月刊	2年	谷・筑・小・荃
24	NHK趣味の園芸	月刊	2年	谷・筑・小・荃
25	NHKすてきにハンドメイド	月刊	2年	谷・筑・小・荃
26	NHKみんなのうた	隔月	2年	
27	FQ JAPAN	季刊	2年	
28	MJ無線と実験	月刊	2年	
29	LDK ※中央館所蔵なし	月刊		谷・筑・小(2年)
30	ELLE DÉCOR	年5	2年	
31	園芸ガイド	季刊	2年	
32	ENGINE	月刊	2年	
33	OCEANS	月刊	2年	
34	OZ magazine	月刊	2年	
35	Oggi	月刊	2年	
36	男の隠れ家	月刊	2年	
37	おとなの週末	月刊	2年	
38	おりがみ	月刊	2年	
39	オール讀物	月刊	2年	
40	オレンジページ	月2	2年	谷・筑・小
か				
41	カー&ドライバー	月刊	2年	
42	科学	月刊	2年	
43	岳人	月刊	2年	
44	学校図書館	月刊	2年	
45	家庭画報 ※最新号カウンター内	月刊	2年	荃
46	からだにいいこと	隔月	2年	
47	ガルヴィ	年5	2年	

48	キネマ旬報	月2	2年	
49	CAPA (キャパ)	月刊	2年	
50	クーヨン	月刊	2年	
51	暮しの手帖	隔月	2年	谷・筑・小・茎
52	Clara	月刊	2年	
53	CREA Traveller	季刊	2年	
54	クロワッサン	月2	2年	筑・小・茎
55	群像	月刊	2年	
56	芸術新潮	月刊	永年	
57	月刊自家用車	月刊	2年	
58	現代詩手帖	月刊	2年	
59	現代農業	月刊	2年	
60	航空ファン	月刊	2年	
61	コットンタイム	隔月	2年	
62	★kodomoe (コドモエ)	隔月	2年	谷
63	こどもとしゃかん	季刊	2年	
64	子供の科学	月刊	2年	谷・筑・小・茎
65	ゴルフダイジェスト	月刊	2年	
66	暮ワールド	月刊	2年	
さ				
67	Cycle Sports	月刊	2年	
68	サッカーマガジン	隔月	2年	
69	THE 21	月刊	2年	
70	サライ	月刊	2年	筑・茎
71	サンデー毎日	週刊	2年	
72	散歩の達人	月刊	2年	谷・茎
73	JTB時刻表	月刊	1年	
74	CNN English Express	月刊	2年	
75	CD journal	季刊	2年	
76	Jazz Life	月刊	2年	
77	週刊ダイヤモンド	週刊	2年	
78	週刊東洋経済	週刊	2年	
79	週刊文春	週刊	2年	
80	週刊ベースボール	週刊	2年	
81	ジュニアエラ	月刊	2年	
82	将棋世界	月刊	2年	
83	★小説幻冬	月刊	2年	
84	小説新潮	月刊	2年	
85	常陽藝文 (寄贈)	* 2 月刊	永年	
86	新建築 住宅特集	月刊	2年	
87	新潮	月刊	2年	
88	SWITCH	月刊	2年	
89	スイミング マガジン	月刊	2年	
90	数学セミナー	月刊	2年	
91	スクリーン	月刊	2年	
92	Stereo	月刊	2年	
93	STORY	月刊	2年	
94	すばる	月刊	2年	
95	住まいの設計	隔月	2年	
96	★スマッシュ	月刊	2年	
97	墨	隔月	2年	
98	相撲	月刊	2年	
99	正論	月刊	2年	

100	世界	月刊	2年	
101	装苑	隔月	2年	
102	ソトコト	隔月	2年	
た				
103	ダ・ヴィンチ	月刊	2年	筑
104	Tarzan	月2	2年	
105	卓球王国	月刊	2年	
106	旅の手帖	月刊	2年	茎
107	短歌	月刊	2年	
108	dancyu	月刊	2年	小
109	中央公論	月刊	2年	
110	つり人	月刊	2年	
111	★Discover Japan	月刊	2年	
112	Disney fan	月刊	2年	
113	鉄おも!	月刊	2年	
114	鉄道ファン	月刊	2年	
115	電子工作マガジン	季刊	2年	
116	天然生活	月刊	2年	谷・筑・小・茎
117	天文ガイド	月刊	2年	
118	ドゥーパ!	隔月	2年	
119	図書館雑誌(寄贈)	月刊	永年	
120	飛ぶ教室	季刊	2年	
な				
121	なごみ	月刊	2年	
122	Number	隔週	2年	
123	Nicola	月刊	2年	
124	日経woman	月刊	2年	
125	日経サイエンス	月刊	2年	
126	日経トレンディ	月刊	2年	谷
127	日経パソコン	月2	2年	
128	日経ビジネス	週刊	2年	
129	日経PC21	月刊	2年	筑
130	日経マネー	月刊	2年	
131	Newsweek(日本版)	週刊	2年	
132	Newsがわかる	月刊	2年	
133	Newton	月刊	2年	
134	ねこ	季刊	2年	
135	農業いばらき(寄贈)	* 2 月刊	2年	
136	ノジュール	月刊	2年	
137	Non-no	月刊	2年	
は				
138	俳句	月刊	2年	
139	ハウジング	隔月	2年	
140	バスケットボール	月刊	2年	
141	Birder	月刊	2年	
142	★Hanako	月刊	2年	
143	母の友	月刊	2年	筑
144	バレーボール	月刊	2年	
145	ピアノ	月刊	2年	
146	PHP	月刊	2年	茎
147	美術手帖	季刊	永年	
148	美的	月刊	2年	
149	Be-pal	月刊	2年	

150	Forbes JAPAN	月刊	2年	
151	婦人画報	月刊	2年	
152	婦人公論	月刊	2年	筑・小・茎
153	婦人之友	月刊	2年	小
154	武道(寄贈) * 1	月刊	2年	
155	BRUTUS	月2	2年	
156	プレジデント	月2	2年	
157	プレジデントFamily	季刊	2年	
158	フローリスト	隔月	2年	
159	文學界	月刊	2年	
160	文藝	季刊	2年	
161	文藝春秋 ※最新号カウンター内	月刊	2年	谷・筑・小・茎
162	★Baby-mo(ベビモ)	季刊	2年	
163	★Pen	月刊	2年	
164	Voice	月刊	2年	
165	法学教室	月刊	2年	
166	本の雑誌	月刊	2年	
ま				
167	Mac Fan	月刊	2年	
168	MAMOR(寄贈) * 1	月刊	2年	
169	Mr.PC	季刊	2年	
170	ミステリマガジン	隔月	2年	
171	ミセスのスタイルブック	季刊	2年	
172	milsil(寄贈)	隔月	2年	
173	MEN'S CLUB	年11	2年	
174	MEN'S NON-NO	月刊	2年	
175	MORE	月刊	2年	
176	MOE	月刊	2年	谷
177	モーターサイクリスト	月刊	2年	
178	モダンリビング	隔月	2年	
179	モノマガジン	月2	2年	
や				
180	やさい畑	隔月	2年	筑
181	山と溪谷	月刊	2年	
182	ゆうゆう	月刊	2年	茎
ら わ				
183	ラジコンマガジン	月刊	2年	
184	ランナーズ	月刊	2年	
185	LEE	月刊	2年	谷
186	留学ジャーナル	季刊	2年	
187	レコード芸術	月刊	2年	
188	歴史街道	月刊	2年	
189	歴史群像	隔月	2年	
190	レタスクラブ ※中央館所蔵なし	月2		茎(2年)
191	ROKIN' ON JAPAN	月刊	2年	
192	Wan(わん)	隔月	2年	

* 1 寄贈雑誌架(前年雑誌棚内) * 2 地域資料コーナー

外国語 (誌名アルファベット順)				交流センター 所蔵状況
	誌名	刊行頻度	保存年限	
193	Better Homes and Gardens	月刊	2年	
194	ESQUIRE	月刊	2年	
195	Hir@gana times	月刊	2年	
196	National Geographic	月刊	永年	
197	National Geographic KIDS	年10	2年	
198	Reader's Digest (英語版)	月刊	2年	
199	★ SCIENTIFIC AMERICAN	月刊	2年	
200	TIME	隔週	2年	
201	★ VOGUE	月刊	2年	
202	亞洲週刊 (中国語)	週刊	1年	
203	天下雜誌 (中国語)	月2	2年	
204	Sélection Reader's Digest (フランス語)	年10	2年	
205	Домашний очаг (ロシア語)	月刊	2年	

児童 (誌名50音順)				交流センター 所蔵状況
	誌名	刊行頻度	保存年限	
206	かがくのとも	月刊	永年	筑
207	こどものとも	月刊	永年	谷・筑・莖
208	こどものとも 0・1・2	月刊	永年	谷・筑・小・莖
209	こどものとも 年少版	月刊	永年	
210	こどものとも 年中向き	月刊	永年	筑
211	この本読んで	季刊	永年	谷・筑・小・莖
212	宇宙(そら)のとびら	季刊	永年	
213	たくさんのふしぎ	月刊	永年	
214	ちいさなかがくのとも	月刊	永年	
215	テルミ：点字資料	隔月	永年	

こどもコーナーに配架

16 所蔵新聞一覧

	紙名	保存期間
一般紙		
1	朝日新聞	2年
2	産経新聞	1年
3	日本経済新聞	2年
4	毎日新聞	2年
5	読売新聞	2年
6	朝日新聞(夕刊)	2年
7	日本経済新聞(夕刊)	2年
8	毎日新聞(夕刊)	2年
9	読売新聞(夕刊)	2年
スポーツ紙		
10	スポーツ報知	1年
11	日刊スポーツ	1年
専門紙		
12	日刊工業新聞	1年
13	日経産業新聞	1年
14	日経MJ(日経流通新聞)	1年
地方紙		
15	茨城新聞	2年
16	東京新聞	2年
17	福島民報	1年
18	福島民友	1年

	紙名	保存期間
政党機関紙		
19	しんぶん赤旗	1年
20	公明新聞	1年
21	社会新報	1年
22	自由民主	1年
23	週刊新社会	1年
学生・児童向け		
24	朝日小学生新聞	1年
25	毎日小学生新聞	1年
26	The Japan Times Alpha	1年
27	常陽小学生新聞	2年
外国語新聞		
28	The Japan News	1年
29	The Japan Times / The New York Times	1年
30	人民日報(中国)	1年
31	東亜日報(韓国)	1年

4 交流センター図書室所蔵新聞

	紙名	保存期間
1	日本経済新聞	6ヶ月

17 雑誌スポンサー制度

つくば市立図書館では、雑誌資料提供の場を広告媒体として活用することにより、民間事業者等の情報発信の場を提供するとともに、図書館の財源を確保し、所蔵資料、施設、サービスのより一層の充実を図り、地域と連携し図書館からつくばの教育を応援することを目的として、雑誌スポンサー制度を実施しています。

令和4年度(2022年度)は14件のスポンサー様が24誌の雑誌に広告を掲出しています。(8月1日現在)

スポンサーになっていただくと、

- ① 選択いただいた雑誌の最新号カバー及び棚蓋にスポンサー名及び広告を掲出します。
- ② 図書館ホームページや館内掲示等でスポンサー名を紹介します。
- ③ スポンサーがつくばの教育を応援してくださっていることをPRできるように、企業や店舗などに掲示物を提供します。

スポンサー料は雑誌1誌につき15,000円(年度途中からは月額1,250円として算出します)。支払い方法は、納入通知書での振込みとなり、支払いに必要な一切の経費はスポンサー負担になります。スポンサー認定期間は年度を単位として、決定の翌月から当該年度末までです(更新が可能です)。

詳しい雑誌リストや申込要件方法等については、図書館ホームページを御覧いただくか、中央図書館までお問合せください。

※掲出例

雑誌カバー



雑誌の棚蓋



令和4年度 つくば市の図書館概要

発行 令和4年(2022年)8月
発行者 つくば市立中央図書館
つくば市吾妻二丁目8番地
TEL 029(856)4311
FAX 029(856)6277
